

公益社団法人 日本分光学会

2019年度 事業報告

(2019年4月1日～2020年3月31日)

1. 会員の異動状況

	2018年度末 (2019.3.31)	増	減	2019年度末 (2020.3.31)
名誉会員	14	4	2	16
終身会員	23	8	0	31
正会員(含シニア)	686	21	59	648
(内シニア会員)	(64)	(1)	(9)	(56)
学生会員	78	28	20	86
個人会員計	801	61	81	781
賛助会員	82 (109口)	3 (3口)	6 (6口)	79 (106口)
公共会員	26	0	0	26
特別会員	14	0	1	13

2. 学術集会事業

1. 講演会等会合

(1) 2019年度年次講演会

2019年5月14日(火)～16日(金) 於 京都大学化学研究所
国際シンポジウム(5月15日)

主題: 「先端的振動分光法による表面分析の最前線」

(2) 第55回夏期セミナー

2019年9月4日(水)～6日(金) 於 幕張メッセ国際会議場

主題: 「赤外分光法の基礎と応用」、「深紫外分光法とプラズモンの基礎と実践」、
「近赤外分光法の基礎と実際」

(3) 「光とレーザーの科学技術フェア」への協力

2019年11月12日(火)～14日(木) 於 科学技術館

協力セミナー「分光フェア2019」

2. 専門部会

(1) 高分解能分子分光部会

シンポジウム(第20回分子分光研究会)(中止)

2020年3月9日(月)～10日(火) 於 北里大学 相模原キャンパス

主題: 「分子や分子集合体等の基底・励起状態における分子構造、電子構造およびダイナミクスに関する実験的・理論的研究」

新型コロナウイルス感染拡大に関する各方面の指針を鑑みて、要旨集の発行をもって発表成立とした。

(2) NMR 分光部会

NMR 分光部会では年度末に向けて「講義」の開催を検討していたが、新型コロナウイルス感染症の流行にともない、特に企業関係者の参加が難しいと見込まれることから、開催を来年度に延期することとした。

(3) テラヘルツ分光部会

シンポジウム

2019年11月28日(木)～30日(土) 於 東京工業大学大岡山キャンパス

主題: 「テラヘルツ科学の最先端 VI」

(4) 先端レーザー分光部会

先端レーザー分光部会公開シンポジウム

2020年3月11日(水)に開催するように準備を整えていたが、新型コロナウイルスの予防のためにシンポジウムの開催を自粛することになった。

準備作業は、会場の予約や、招待講演者との電子メールによるデータのやり取りのみであったので、費用は発生していない。

(5) 近赤外分光部会

2019年度 日本分光学会年次講演会 シンポジウム(日本語)

2019年5月14日(火) 於 京都大学化学研究所

主題:「非調和性を考慮した振動スペクトル計算の基礎研究と最新の応用展開」

(6) 生細胞分光部会

研究集会

2019年12月12日(木) 於 筑波大学総合研究棟B

主題:令和元年度生細胞分光部会シンポジウム

(7) 赤外ラマン分光部会

1) 国際シンポジウム

2019年11月24日(日)~26日(火) 於 大阪大学吹田キャンパス 銀杏会館

主題:「Biomedical Raman Imaging2019」

2) ワークショップ

2019年12月5日(木) 於 ワイム貸会議室お茶の水 RoomA

主題:「第4回MAIRSワークショップ:薄膜・分子吸着の構造にどこまで迫れるか」

(8) 紫外フロンティア分光部会

1) 夏期セミナー

2019年9月5日(木) 於 幕張メッセ国際会議場

主題:「深紫外分光法とプラズモンの基礎と実践」

2) 講演会

2020年1月6日(月) 於 名古屋大学東山キャンパス

主題:「紫外フロンティア分光研究の最前線」

(9) スペクトル解析部会

講習会

主題:「Pythonを用いたケモメトリックスの実践」

2020年2月4日(火) 於 大阪電気通信大学

3. 地方支部

(1) 北海道支部

2019年度日本分光学会北海道支部シンポジウムを予定していたが、新型コロナウイルス感染拡大防止のために中止した。

(2) 東北支部

シンポジウム・科学講座などの後援・協力

学都仙台宮城サイエンスデイ 2019

2019年7月14日(日) 於 東北大学川内キャンパス

内容:日本分光学会東北支部長賞を設置し、宮城第一高校の展示を表彰した。

研究会の主催・共催

物理化学コロキウム

2019年9月21日(土) 於 山形大学小白川キャンパス

(3) 中部支部

2019年度中部支部北陸ブロック福井地区講演会

2019年8月11日(日) 於 福井工業大学学園本部福井キャンパス

主催 日本分光学会中部支部

講演題目「磁性体における超高速テラヘルツスピン分光とテラヘルツデバイス」他

(4) 関西支部

1) 令和元年度 第1回講演会・見学会

- 2019年11月27日(水) 於 株式会社東レリサーチセンター 滋賀事業所
講演題目「STEM-EELによる半導体デバイスで起きる物理現象の高空間分解能観察」他
- 2) 令和元年度 第2回講演会・見学会
2020年3月4日(水) 於 京都大学大学院工学研究科
講演題目「高感度かつ低コストなテラヘルツ時間領域分光システムのためのテラヘルツ波放射素子と検出素子の開発」他
- 3) 令和元年度支部総会
2020年3月4日(水) 於 京都大学大学院工学研究科
議題：1. 支部規約の改定
2. 令和元年度事業報告及び決算報告
3. 令和2年度事業計画及び予算案
4. 令和2年度支部長・幹事・役員について
5. その他
- 4) 幹事会開催
第1回幹事会 2019年5月14日(火) 於 京都大学化学研究所
第2回幹事会 2019年11月27日(水) 於 株式会社東レリサーチセンター
第3回幹事会 2020年3月4日(水) 於 京都大学大学院工学研究科
- 5) 学会・講演会等協賛・後援
立命館大学SRセンター研究成果報告会
2019年6月22日(土)
於 立命館大学びわこ・くさつキャンパス 立命館大学ローム記念館
- 6) その他
第53回光学四学会関西支部連合講演会(コロナウイルス対策のため延期)
- (5) 中国四国支部
支部総会
2020年1月11日(土) 於 広島大学学士会館レセプションホール
講演会
1) 年次講演会
2020年1月11日(月) 於 広島大学学士会館レセプションホール
2) 広島地区講演会1
2019年4月15日(月) 於 広島大学東広島キャンパス
講師：Prof. Mattanjah S. Vries (University of California, Santa Barbara, USA)
主催：日本分光学会中国四国支部
3) 広島地区講演会2
2019年5月27日(月) 於 広島大学東広島キャンパス
講師：Prof. James M. Lisy (University of Illinois, Urbana, USA and Institute for Innovative Research, Tokyo Institute of Technology, Japan)
4) 広島地区講演会3
2020年3月16日(水) 於 広島大学大学院理学研究科
学会共催
The 16th Nano Bio Info Chemistry Symposium
2019年12月7日(土)～8日(日)
於 広島大学東広島キャンパスレセプションホール
- (6) 九州支部
1) 九重分子科学セミナー
2019年7月13日(土)～14日(日) 於 九州地区国立大学 九重共同研究所
特別講演「第一原理振動状態理論による高精度分子振動計算」他
2) 日本分光学会九州支部講演会
2019年12月20日(金) 於 佐賀大学理工学部
講演題目「免疫学のラマン分光法への応用」

3. 学術誌等発行事業

(1) 会誌の発行

「分光研究」第 68 巻 2 号～6 号、第 69 巻 1 号を毎偶数月に発行した。

(2) その他の資料の発行

1) 2019 年度年次講演会要旨集を発行した。

2) 2019 年度（第 55 回）夏期セミナーにおいてテキストを発行した。

3) 各専門部会シンポジウムテキストを発行した。

4. 学術交流事業

(1) 年次講演会において、国際シンポジウムを実施した。

(2) 他学会開催の学術集会に共催・協賛・後援を行った。

(3) 他学会関係の学術集会等の案内を日本分光学会のメーリングリストで配信するとともにホームページでも紹介した。

5. 学術研究奨励事業

表彰関係

(1) 日本分光学会賞（2018 年度公募）を 2019 年度年次講演会において授与した。

(2) 日本分光学会奨励賞（2018 年度公募）を 2019 年度年次講演会において授与した。

(3) 日本分光学会賞（2019 年度公募）を公募した。

(4) 日本分光学会奨励賞（2019 年度公募）を公募した。

6. 会務

(1) 理事会を 2019 年 4 月 19 日（金）、7 月 26 日（金）、9 月 30 日（月）、11 月 25 日（月）、2020 年 1 月 30 日（木）、3 月 17 日（火）に開催した。

(2) 定時総会を 2019 年 5 月 14 日（火）京都大学化学研究所において開催した。

(3) 企画委員会を 2019 年に 4 回、2020 年に 2 回開催した。

(4) 編集委員会を 2019 年に 1 回開催し、メール会議を頻繁に行った。

(5) 推薦委員会を 2019 年に 2 回、2020 年に 1 回開催した。

(6) 出版委員会を 2019 年に 4 回、2020 年に 1 回開催した。

(7) 広報委員会を 2019 年に 1 回開催した。

(8) 支部・専門部会の総会を年 1 回開催した。

(9) 支部・専門部会の幹事会を年 1 回開催した。